

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320213	XZY1320213	1	後期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
ロシア語 1 cA	神長 英輔			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

ロシア語の基礎を初歩から学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。

「ロシア語 1c」は作文と会話・聞き取りの学習に重点を置きます。

なお、「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」は同時に履修することが前提になっている授業です。

分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回毎の授業内容

第1回

【授】授業の概要
文字と発音

【前・後】初回授業では必ず教科書を持参してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(1時間程度)

第2回

【授】文字と発音

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

第3回

【授】単語の発音

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

【授】教

【授】教科書第1課 作文と会話

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

第5回

【授】第2課 作文と会話

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

【授】第

【授】第3課 作文と会話

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

【授】第

【授】第4課 作文と会話

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

【授】第

【授】第5課 作文と会話

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と、小テスト、宿題および定期試験（中間・期末）によって成績を評価します。

中間試験は第6課終了後におこない、採点後の授業で講評をおこないます。

小テストは自己採点の後、回収し、解説と講評をおこないます。

教科書参考書

・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001 年

・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007年

受講に当たっての留意事項

・上記2冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。

・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
欠席分の挽回は相当の努力を要します。

・この授業は予習・復習が不可欠です。
授業時の指示にしたがって必ず予復習してください。

・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト（復習テスト）を実施します。この小テストの点数は成績に直接反映されませんが、出席回数として数え、宿題を評価する際の目安とします。

- ・小テストの内容については各回ごとに指示します。

- ・小テストをもとに中間試験・期末試験を実施します（試験時は持込み不可）。

- ・小テストのほかにも、宿題や各種テスト（記述・口頭など）を随時課します

・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
覚悟を持って臨んでください。

・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で
読み書き話せるようになります。

学習到達目標

「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」を通じての到達目標は以下の通りです。

1. ロシア語アルファベットを正しい発音で読み、正しい字体で書けるようになること。
2. ロシア語の基礎文法の一部を習得すること（人称代名詞、基本動詞の変化など）。
3. ロシア語であいさつ等の簡単な会話ができるようになること。
4. ロシア語の簡単な文章が読み書きできるようになること。

上記の 4 が「ロシア語 1c」の主たる目標です。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習